

2023年6月28日

当社取締役会の実効性に関する評価結果について

株式会社横河ブリッジホールディングス

当社の2022年度の実効性評価では、以下のプロセスを通じて、取締役会の実効性が確保されていることが確認されました。結果及び今後の取り組み方針は以下のとおりです。

1. 実効性確認のプロセス

当社は毎年1回、取締役会全体の実効性について、分析・評価・議論を行い、PDCAサイクルを回すことを通じて、取締役会の機能向上を図っています。

2022年度は社長への事前インタビューと当社の現状を踏まえた質問票によるアンケートを実施し、それらの回答および外部評価機関による分析・評価結果を取締役会へ報告し、改善策の審議・検討を行いました。

2. 質問項目

取締役会の機能・役割、規模・構成、運営状況、指名諮問委員会、報酬諮問委員会、社外取締役に対する支援体制、監査役の役割、投資家・株主との関係 等

3. 実効性評価結果の概要

アンケート回答の結果、当社取締役会における議論、取締役会の構成等について、全体として取締役会は実効性を有していると評価をされていることが確認されました。スピード感をもって忌憚なく積極的な意見交換がなされていること、取締役・監査役がそれぞれの役割・機能を発揮し議論に参画・貢献していること、取締役会・委員会の運営について改善が図られてきたこと、などが評価されました。おおむね満足度が高い状況であったことから、当社取締役会は、経営上重要な事項の承認および業務執行の監督を適切に行うための実効性が確保されているものと評価しました。

一方で、今後の課題として、中長期的な持続的な成長戦略についての議論の継続・拡充が求められていることを確認しました。

当社は、今回の取締役会の実効性に関する評価結果および課題等を踏まえ、今後も中長期的な経営の方向性に関する議論をより充実させ、取締役会の実効性のさらなる向上に向けて努めてまいります。

以 上